

「無秩序系の固有モードの localization」研究会報告

5月15日から18日までの4日間、標記のモレキュール型研究会が基研において行なわれ、現在この問題に関心をもつだけでなく実際に計算または立ち入った考察を行なっている研究者が集まって、つつこんだ討論が展開された。予算が削られたため、日数を短縮せざるを得ず、細部にわたって議論を尽くすことが必らずしも十分出来たとはいえないのが残念であったが、今後の研究の進展に対する大きな刺激になったと思う。

(堀 淳 一)